

# 公共施設経営適正化計画

— 令和2年度～令和4年度 —  
(令和元年度施設評価分)

令和3年1月

宮崎市企画財政部行政経営課

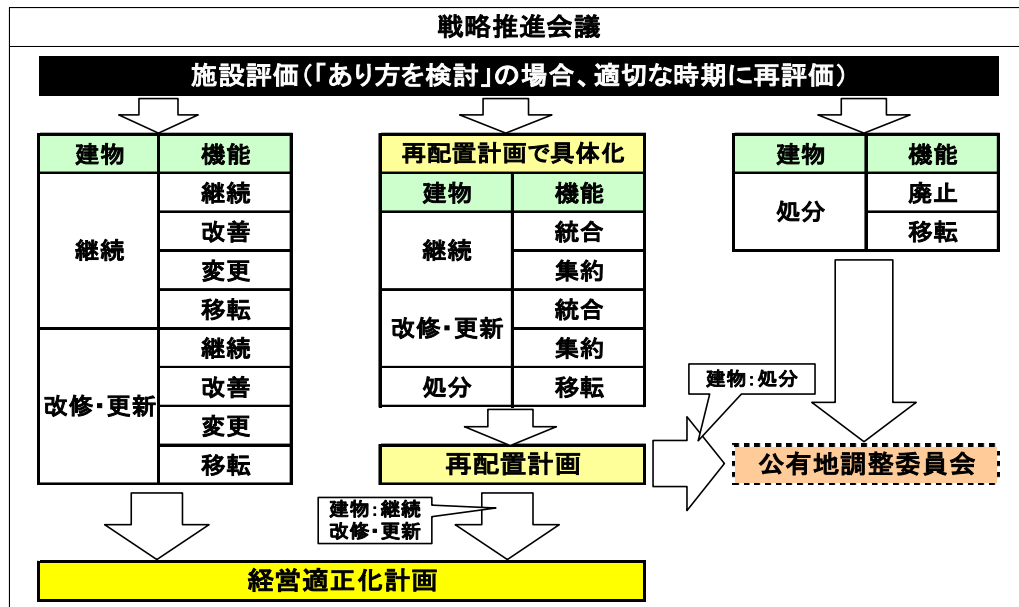


## 公共施設経営適正化計画の策定の概要（令和元年度施設評価対象施設）

### 1. 目的

公共施設経営適正化計画は、施設評価において継続して保有することが決まった施設を品質・供給・財務の視点から適正に経営することを目的として策定するものです。

#### ■評価後の対応フロー



### 2. 対象施設

令和元年度の施設評価において継続して保有することが決まった施設のうち、別添「対象施設一覧」の施設が対象となります。（以下の施設を除く）

○公共施設経営適正化計画策定の対象外の施設

- ☞評価が「継続。あり方を検討」となった施設は再評価するため対象外とします。
- ☞個別施設計画(長寿命化計画等)を策定済みの施設につきましては対象外とします。

### 3. 計画の項目の内容

区分	内容
1. ～4.	施設の基本的な情報。
5. ～6.	令和元年度施設評価の結果で、令和2年7月末に確定した事項。
7. ①	「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由
7. ②～⑤	品質(建物)、供給(利用)、財務(収支)ごとに、それぞれの評価指標を高める具体的な目標、取り組み、効果をまとめたもの。民間活力を導入した取り組みを推進するため、「取り組みにおける公民連携」の欄を設定。

令和元年度施設評価に係る経営適正化計画の策定対象施設

台帳番号	計画No.	利用圏域別分類	利用用途別分類	施設名称	施設主管課	建物の評価	機能の評価
610	1	地域	庁舎等施設	宮崎市東大宮地域事務所	地域コミュニティ課	継続	継続
625	2	地域	庁舎等施設	宮崎市大宮地域事務所	地域コミュニティ課	継続	継続
630	3	地域	庁舎等施設	宮崎市小戸地域事務所	地域コミュニティ課	継続	継続
670	4	地域	庁舎等施設	宮崎市小松台地域事務所	地域コミュニティ課	継続	継続
80010	5	地域	庁舎等施設	宮崎市中央東地域事務所	地域コミュニティ課	継続	継続
90320	6	地域	庁舎等施設	本郷地域協議会南事務所	赤江地域センター	継続	継続
8230	7	地域	庁舎等施設	東部第二土地区画整理事務所	区画整理課	継続	継続
1390	8	地区	消防施設	津屋原水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
1690		地区	消防施設	瓜生野水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
1750		地区	消防施設	大塚水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
1800		地区	消防施設	跡江水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
1840		地区	消防施設	岩切水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
1910		地区	消防施設	木花水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
2000		地区	消防施設	和知川原水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
2230		地区	消防施設	谷川水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
2280		地区	消防施設	青島水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
2690		地区	消防施設	住吉水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
2750		地区	消防施設	出来島水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
2830		地区	消防施設	穆佐水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
90520		地区	消防施設	金崎水防倉庫	消防局・総務課	継続	継続
8390		9	地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ（樟北小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続
8400	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（潮見小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8410	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（大宮小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8440	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（赤江小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8450	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（宮崎南小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8520	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（住吉南小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8550	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（瓜生野小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8570	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（古城小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8590	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（大塚小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8600	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（本郷小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8610	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（国富小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8640	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（江平小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8690	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（西池小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8705	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（大淀小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8710	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（恒久小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8760	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（江南小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8780	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（東大宮小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8790	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（生目台東小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8810	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（小松台小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8820	地域		学校教育児童福祉施設	児童クラブ（学園木花台小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続
8900	地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ（広瀬北小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続	
8930	地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ（那珂小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続	
8940	地域	学校教育児童福祉施設	児童クラブ（住吉小学校・敷地内・校舎外）	生涯学習課	継続	継続	
80110	地域	学校教育児童福祉施設	江平第二児童クラブ（江平小学校・敷地外）	生涯学習課	継続	継続	
80090	10	広域・市域	その他施設	宮崎市観光案内所	観光戦略課	継続	改善
340	11	広域・市域	その他施設	（旧）宮崎市食肉衛生検査所	管財課	継続	継続
360	12	広域・市域	その他施設	旧西高岡中学校（校舎）	管財課	継続	継続
3590	13	広域・市域	その他施設	中部事務所	管財課	継続	継続
5555	14	広域・市域	その他施設	大塚台団地集会所	管財課	継続	継続
970	15	広域・市域	その他施設	宮崎みたま園	生活課	継続	継続
1060	16	広域・市域	その他施設	下原町第2自転車保管所	地域安全課	継続	継続
1170	17	広域・市域	その他施設	佐土原墓地公園	生活課	継続	継続
90500	18	広域・市域	その他施設	木原墓地	生活課	継続	継続

令和元年度施設評価に係る経営適正化計画の策定対象施設

台帳番号	計画No.	利用圏域別分類	利用用途別分類	施設名称	施設主管課	建物の評価	機能の評価
3400	19	広域・市域	その他施設	宮崎市自動車排出ガス測定局 生目小学校測定局	環境保全課	継続	継続
80050	20	広域・市域	その他施設	宮崎市自動車排出ガス測定局南宮崎測定局	環境保全課	継続	継続
90740	21	広域・市域	その他施設	宮崎市自動車排出ガス測定局 大宮小学校測定局	環境保全課	継続	継続
3740	22	広域・市域	その他施設	東大宮地区社会福祉協議会事務所	福祉総務課	継続	継続
3760	23	広域・市域	その他施設	木花地区社会福祉協議会事務所	福祉総務課	継続	継続
3800	24	広域・市域	その他施設	住吉地区社会福祉協議会事務所	福祉総務課	継続	継続
4440	25	広域・市域	その他施設	木崎浜便所	観光戦略課	継続	継続
4460	26	広域・市域	その他施設	白浜海水浴場(便所・倉庫)	観光戦略課	継続	継続
90400	27	広域・市域	その他施設	青島参道南広場	観光戦略課	継続	継続
5330	28	広域・市域	その他施設	瀬頭自転車歩行者道公衆便所	道路維持課	継続	継続
5350	29	広域・市域	その他施設	江平自転車歩行者道公衆便所(北権現町)	道路維持課	継続	継続
5360	30	広域・市域	その他施設	江平自転車歩行者道公衆便所(下原町)	道路維持課	継続	継続
90820	31	広域・市域	その他施設	富吉駐車場トイレ	道路維持課	継続	継続
90830	32	広域・市域	その他施設	木花駅トイレ	道路維持課	継続	継続
3310	33	広域・市域	その他施設	鰐塚山山頂トイレ	田野・地域市民福祉課	継続	継続
90570	34	広域・市域	その他施設	鰐塚山頂休憩所	田野・地域市民福祉課	継続	継続
1020	35	広域・市域	その他施設	田野駅前広場	田野・農林建設課	継続	継続
1190	36	広域・市域	その他施設	龍福寺墓園	生活課	継続	継続
9500	37	広域・市域	その他施設	去川銀杏便所(去川観光トイレ)	高岡・農林建設課	継続	継続
90490	38	広域・市域	その他施設	高岡天ヶ城麓地区武家住宅	高岡・農林建設課	継続	継続
90510	39	広域・市域	その他施設	教育支援教室(あじさいルーム)	学校教育課	継続	継続
9840	40	広域・市域	その他施設	救済の家	文化財課	継続	継続
90430	41	広域・市域	その他施設	二見家住宅管理棟	文化財課	継続	継続
80020	42	地域	庁舎等施設	宮交シティ市民サービスコーナー	市民課	継続	継続
80030	43	地域	庁舎等施設	東部市民サービスコーナー	市民課	継続	継続
8480	44	地域	集会施設	宮崎市田野西地区公民館	地域コミュニティ課	継続	継続
8490	45	地域	集会施設	田野東地区農村環境改善センター	地域コミュニティ課	継続	継続
8500	46	地域	集会施設	宮崎市田野北地区公民館	地域コミュニティ課	継続	継続
8510	47	地域	集会施設	宮崎市田野南地区公民館	地域コミュニティ課	継続	継続

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号		610	3.利用用途別分類		策定年度 令和2年度		
2.施設名		宮崎市東大宮地域事務所	4.利用圏域別分類		庁舎等施設		
5.総合評価 (令和元年度)		建物	継続		地域		
		機能	継続				
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>現時点で大きな修繕や改修等の必要はないが、損傷や不具合が生じた場合は、費用の平準化を行い、他の施設等の状況を踏まえながら、順次、修繕や改修を行うなど、維持管理に努める。 また、証明窓口機能のあり方を整理し、近隣の地域事務所との統合を検討していく。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行い、不具合を早期発見し、修繕等を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告等に基づき、適切な維持管理を行う。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 55.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	22,511千円	22,520千円	22,470千円 (-)	22,420千円 (-)	22,370千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)維持管理に係る経費や事業運営に係る消耗品等の費用を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告や提案等に基づき、費用削減の方法を検討する。					
目標達成の 効果	目標1)持続的な光熱水費等の支出の抑制につながり、市負担額が削減できる。						
施設主管課		地域コミュニティ課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	625	3.利用用途別分類	庁舎等施設				
2.施設名	宮崎市大宮地域事務所	4.利用圏域別分類	地域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>現時点で大きな修繕や改修等の必要はないが、損傷や不具合が生じた場合は、費用の平準化を行い、他の施設等の状況を踏まえながら、順次、修繕や改修を行うなど、維持管理に努める。 また、証明窓口機能のあり方を整理し、近隣の地域事務所との統合を検討していく。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び修繕等	実施	実施	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行い、不具合を早期発見し、修繕等を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告等に基づき、適切な維持管理を行う。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	17,514千円	17,515千円	17,470千円 (-)	17,420千円 (-)	17,370千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)維持管理に係る経費や事業運営に係る消耗品等の費用を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告や提案等に基づき、費用削減の方法を検討する。					
目標達成の 効果	目標1)持続的な光熱水費等の支出の抑制につながり、市負担額が削減できる。						
施設主管課		地域コミュニティ課					



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号		630	3.利用用途別分類		策定年度 令和2年度		
2.施設名		宮崎市小戸地域事務所	4.利用圏域別分類		庁舎等施設		
5.総合評価 (令和元年度)		建物	継続				
		機能	継続				
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>現時点で大きな修繕や改修等の必要はないが、損傷や不具合が生じた場合は、費用の平準化を行い、他の施設等の状況を踏まえながら、順次、修繕や改修を行うなど、維持管理に努める。 また、証明窓口機能のあり方を整理し、近隣の地域事務所との統合を検討していく。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び修繕等	実施	実施	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行い、不具合を早期発見し、修繕等を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告等に基づき、適切な維持管理を行う。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 39.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	17,851千円	17,851千円	17,800千円 (-)	17,750千円 (-)	17,700千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)維持管理に係る経費や事業運営に係る消耗品等の費用を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告や提案等に基づき、費用削減の方法を検討する。					
目標達成の 効果	目標1)持続的な光熱水費等の支出の抑制につながり、市負担額が削減できる。						
施設主管課		地域コミュニティ課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号		670	3.利用用途別分類		策定年度 令和2年度		
2.施設名		宮崎市小松台地域事務所	4.利用圏域別分類		庁舎等施設		
5.総合評価 (令和元年度)		建物	継続				
		機能	継続				
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>現時点で大きな修繕や改修等の必要はないが、損傷や不具合が生じた場合は、費用の平準化を行い、他の施設等の状況を踏まえながら、順次、修繕や改修を行うなど、維持管理に努める。 また、証明窓口機能のあり方を整理し、近隣の地域事務所との統合を検討していく。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 55.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び修繕等	実施	実施	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)	点検・修繕等 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行い、不具合を早期発見し、修繕等を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告等に基づき、適切な維持管理を行う。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全を確保するとともに、建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	19,547千円	18,826千円	18,780千円 (-)	18,730千円 (-)	18,680千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)維持管理に係る経費や事業運営に係る消耗品等の費用を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告や提案等に基づき、費用削減の方法を検討する。					
目標達成の 効果	目標1)持続的な光熱水費等の支出の抑制につながり、市負担額が削減できる。						
施設主管課		地域コミュニティ課					



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	80010	3.利用用途別分類	庁舎等施設				
2.施設名	宮崎市中央東地域事務所	4.利用圏域別分類	地域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>現時点で大きな修繕や改修等の必要はないが、損傷や不具合が生じた場合は、費用の平準化を行い、他の施設等の状況を踏まえながら、順次、修繕や改修を行うなど、維持管理に努める。 また、証明窓口機能のあり方を整理し、近隣の地域事務所との統合を検討していく。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 52.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	当該施設は、宮崎ナナイロ(旧ボンベルタ橋)の一部を使用賃借しており、地域事務所では、施設の点検などの各種委託業務を行っていないため、対象外。	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)		-	-	(-)	(-)	(-)
	目標達成のための取り組み			-			
	取り組みにおける公民連携			-			
目標達成の効果			-				
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	(-)	(-)	(-)
	目標達成のための取り組み			-			
	取り組みにおける公民連携			-			
目標達成の効果			-				
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 55.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	22,980千円	23,219千円	23,170千円	23,120千円	23,070千円
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための取り組み	目標1)維持管理に係る経費や事業運営に係る消耗品等の費用を削減する。					
	取り組みにおける公民連携	目標1)各種業務委託業者からの報告や提案等に基づき、費用削減の方法を検討する。					
目標達成の効果	目標1)持続的な光熱水費等の支出の抑制につながり、市負担額が削減できる。						
施設主管課	地域コミュニティ課						

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号		90320	3.利用用途別分類		策定年度 令和2年度		
2.施設名		本郷地域協議会南事務所	4.利用圏域別分類		庁舎等施設 地域		
5.総合評価 (令和元年度)		建物	継続				
		機能	継続				
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物の長寿命化に向けて、建物・設備等を計画的に点検しながら適切な維持補修を行う。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 55.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	点検	点検	点検 (-)	点検 (-)	点検・補修等 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)計画的に点検を実施して建物・設備等の不具合を確認し、補修等の対策に早期に着手する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)利用者および利用団体からの報告等に基づき、適切な維持管理を行う。					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	-	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 53.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	省エネルギー化の検討	未実施	未実施	検討 (-)	検討 (-)	検討・実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)空調設備、電気設備で省エネルギー化できるものがないか費用対効果を考慮しながら検討を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)業務委託事業者からの報告等に基づき、適切な維持管理を行う。					
目標達成の 効果	目標1)施設の省エネルギー化が可能になる。						
施設主管課		赤江地域センター					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	8230	3.利用用途別分類	庁舎等施設				
2.施設名	東部第二土地区画整理事務所	4.利用圏域別分類	地域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「総合評価」において建物及び機能ともに継続となったことを踏まえ、「品質」については、建物点検を実施して、不具合の早期発見に努め、施設の安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制する。また、「財務」については、電気・水道等の適正な使用により、市負担額の抑制及び環境負荷の低減を実現する。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 53.6	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)	—	—	—	—	—	—
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	—					
目標達成の 効果	目標1)不具合の早期発見により、利用者の安全性並びに東部第二土地区画整理事業を効率的かつ円滑に実施するための拠点施設としての機能を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 —	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	目標1 (実績1)	—	—	—	—	—	
	目標2 (実績2)	—	—	—	—	—	
	目標達成のための 取り組み	—					
	取り組みにおける 公民連携	—					
目標達成の 効果	—						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 41.3	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減 (光熱水費の削減)	625千円	595千円	590千円	585千円	580千円
	目標2 (実績2)	—	—	—	—	—	
	目標達成のための 取り組み	目標1)適正な使用により、経費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	—					
目標達成の 効果	目標1)市負担額の抑制及び環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		区画整理課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	1390外	3.利用用途別分類	消防施設				
2.施設名	津屋原水防倉庫 外12施設	4.利用圏域別分類	地区				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>今後も適切に建物・設備を保全して長寿命化を進めるために、個別施設計画(長寿命化計画)を策定し、施設の実態を把握した上で、改修等の優先順位や中長期的な修繕計画による効率的な施設経営に取り組む。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>建物点検により実態を把握するとともに、専門的知見のある民間業者からの意見を参考に修繕時期や効率的な工法を設定し、適正な施設保全を行う。また、省エネルギー化などの推進による管理経費削減に努める。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)消防吏員による点検や消防団員からの改善要望を受け、修繕の必要性を検討する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)民間事業者の意見を参考に、修繕時期や効率的な工法を設定する。					
目標達成 の効果	目標1)利用者の安全確保及び災害に強い施設にすることにより、災害対応を安全かつ適切に実施することができる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	271千円	74千円	73千円 (-)	72千円 (-)	71千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)管理経費(電気・水道)を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)持続的な電気や水道の使用料の抑制及び環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		消防局・総務課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	「8390」ほか23箇所	3.利用用途別分類	学校教育児童福祉施設				
2.施設名	児童クラブ(檀北小学校・敷地内・校舎外)ほか23箇所	4.利用圏域別分類	地域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>児童クラブは、ワーク・ライフ・バランスの実現や児童の安心・安全な居場所を確保する上で重要な役割を担っているため、今後も継続して保有します。新たに児童クラブを整備する必要がある場合には、原則として小学校の余裕教室を利活用し、余裕教室の活用が難しい場合には、児童館や民間保育施設等の活用による機能の移転や統合を検討する。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>児童クラブは、今後も継続して保有し、建物点検等により児童の安全確保と市民ニーズに応えられる施設を整備する。また、定員を維持するとともに利用者負担金の適正化に取り組むことにより費用対効果の高い施設経営を行う。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	空調機点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。 目標2)空調機の稼働状況を把握し、不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)運営受託者と連携し、適切な点検時期を設定し、不具合箇所を早期発見する。 目標2)運営受託者と連携し、適切に点検時期を設定し、不具合箇所を早期発見する。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。 目標2)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	定員規模の維持	100%	100%	100% (-)	100% (-)	100% (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)事業費の範囲内で規模に応じた人員配置を行うため受託者と連携を図り、市民に対して事業内容と併せて適切に周知を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)運営受託者と連携して、市民への周知について適切に実施し、円滑に利用できるように取り組む。					
目標達成の 効果	目標1)保護者のワーク・ライフ・バランスの実現や児童の安心・安全な居場所を確保することができる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	利用者負担金の適正化	未実施	未実施	検討 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)利用者負担金の適正化に取り組む。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)検討に際しては、外部の意見も参考に検討する。					
目標達成の 効果	目標1)市負担額が削減できる。						
施設主管課		生涯学習課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	80090		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	宮崎市観光案内所		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	改善					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
宮崎市観光案内所については、陸の玄関口である宮崎駅に設置されており、バスターミナルも近いことから観光客の利便性が高い。また、運営主体は宮崎市観光協会であり、本市は運営費の補助を行っているが、主な経費の多くは人件費となっていることから、予算削減の余地も少ない状況にある。 こうしたことから、本施設については、観光協会とともに運営内容の改善を図り、利用者の増加と利便性の向上を目指す。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※借受施設のため品質は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)				(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 40.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減	実施	未実施	検討 (-)	検討 (-)	検討 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)案内所の効率的な運営を実施するための検討を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)運営主体である宮崎市観光協会とともに検討を進める。					
目標達成の 効果	目標1)経費の削減による費用対効果の改善が見込める。						
施設主管課	観光戦略課						



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	340	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	(旧)宮崎市食肉衛生検査所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価では建物は「継続」、機能は「継続」となっている。普通財産として貸付を行っている状況である。将来的には機能の統合・集約・移転も見据えながら検討を進め、当面は適切な建物・設備の保全に取り組み最低限の維持管理に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 33.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行いながら、不具合の早期発見と補修を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 51.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	最低限度の維持管理	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)市負担額が発生していないため、最低限度の維持管理に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)施設の経費節減を図ることができる。						
施設主管課		管財課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	360	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	旧西高岡中学校(校舎)	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価では建物は「継続」、機能は「継続」となっている。普通財産として貸付を行っている状況である。将来的には機能の統合・集約・移転も見据えながら検討を進め、当面は適切な建物・設備の保全に取り組み最低限の維持管理に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 25.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行いながら、不具合の早期発見と補修を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 53.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	最低限度の維持管理	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)市負担額が発生していないため、最低限度の維持管理に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)施設の経費節減を図ることができる。						
施設主管課		管財課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	3590	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	中部事務所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価では建物は「継続」、機能は「継続」となっている。普通財産として貸付を行っている状況である。将来的には機能の統合・集約・移転も見据えながら検討を進め、当面は適切な建物・設備の保全に取り組み最低限の維持管理に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 42.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行いながら、不具合の早期発見と補修を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 56.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	最低限度の維持管理	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)市負担額が発生していないため、最低限度の維持管理に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)施設の経費節減を図ることができる。						
施設主管課		管財課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	5555	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	大塚台団地集会所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価では建物は「継続」、機能は「継続」となっている。普通財産として貸付を行っている状況である。将来的には機能の統合・集約・移転も見据えながら検討を進め、当面は適切な建物・設備の保全に取り組み最低限の維持管理に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 37.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜行いながら、不具合の早期発見と補修を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	最低限度の維持管理	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)市負担額が発生していないため、最低限度の維持管理に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)施設の経費節減を図ることができる。						
施設主管課		管財課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	970	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	宮崎みたま園	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
5.総合評価において建物・機能とも継続となったこと、6.今後の経営の方向性においては適切な建物・設備の保全による長寿命化を進めることが方針として定められていることを踏まえ、建物点検による不具合の早期発見で安全性を確保しながら修繕費用を抑制する。また、民間の活力を利用しながら環境の整備、管理経費の削減に取り組む。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	未実施	未実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化した外壁・設備の改修	未実施	未実施	検討 (-)	検討 (-)	設計・改修 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年一回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化して安全性に問題がある外壁を改修する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)指定管理者からの提案によって適切な点検時期を設定する。 目標2)指定管理者からの提案によって適切な工事時期を設定する。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。 目標2)建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	目標1 (実績1)	-	-	-	-	-	
	目標2 (実績2)	-	-	(-)	(-)	(-)	
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 66.7	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	目標1 (実績1)	民間の能力を活用した経営	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	新たな財源の確保	未実施	未実施	検討 (-)	調査 (-)	設計 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)指定管理者制度を継続する。 目標2)需要の高い合葬墓の建設を実施する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)指定管理者更新時に民間の提案を反映した協定を締結する。 目標2)合葬墓の規模や建設場所について指定管理者の提案を反映する。					
目標達成の 効果	目標1)民間の能力を活用したきめ細やかなサービスの提供および費用対効果の実現。 目標2)使用料収入の増による公園墓地会計の安定。						
施設主管課	生活課						

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	1060		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	下原町第2自転車保管所		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
「総合評価」において機能が継続となったことを踏まえ、品質は建物点検により不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、市負担額がこれ以上増額にならないように適切に管理する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回建物点検を実施し、建物の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)保管所業務員との連携によって、建物の不具合を把握する。					
目標達成の 効果	目標1)安全性が確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※評価対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の維持	50千円	50千円	50千円 (-)	50千円 (-)	50千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)市負担額がこれ以上増額にならないように努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)民間委託によって機能の効率性を高める。					
目標達成の 効果	目標1)持続的な管理費の維持が実現できる。						
施設主管課		地域安全課					



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	1170		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	佐土原墓地公園		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
5.総合評価において建物・機能とも継続となったこと、6.今後の経営の方向性においては適切な建物・設備の保全による長寿命化を進めることが方針として定められていることを踏まえ、建物点検による不具合の早期発見で安全性を確保しながら修繕費用を抑制する。また、トイレの改修に取り組み利用者の利便性を向上させる。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 52.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	未実施	未実施	未実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	トイレの改修	未実施	未実施	未実施 (-)	検討 (-)	設計・改修 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年一回、建物点検を実施し建物の内外の不具合を確認する。 目標2)トイレの洋式化・バリアフリー化工事を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)建物点検の民間委託を検討する。 目標2)改修工事には利用者の意見を反映させる。					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能になる。 目標2)利用者の安全性・利便性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	-	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 58.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	維持管理経費削減の継続	検討 1,310千円	検討 1,071千円	1,059千円 (-)	1,059千円 (-)	1,059千円 (-)
	目標2 (実績2)	使用料収入の増	検討 1,950千円	検討 2,340千円	4,680千円 (-)	4,680千円 (-)	2,340千円 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設の適正な維持管理を行いながら経費抑制を継続していく。 目標2)墓地環境の向上、返還区画の再貸出しにより墓地使用者の増を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)直営部分と委託部分との適正な棲み分けを行う。 目標2)維持管理に係る民間委託を実施し快適な墓地環境を提供する。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の利便性および経営の効率性が向上する。 目標2)市負担額が削減できるとともに利用者へのサービスが向上する。						
施設主管課		生活課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	90500		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	木原墓地		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
5.総合評価において建物・機能とも継続となったこと、6.今後の経営の方向性においては適切な建物・設備の保全による長寿命化を進めることが方針として定められていることを踏まえ、建物点検による不具合の早期発見で安全性を確保しながら修繕費用を抑制する。また、トイレの改修に取り組み利用者の利便性を向上させる。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 39.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	未実施	未実施	未実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	トイレの改修	未実施	未実施	未実施 (-)	検討 (-)	設計・改修 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年一回、建物点検を実施し建物の内外の不具合を確認する。 目標2)トイレの洋式化・バリアフリー化工事を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)建物点検の民間委託を検討する。 目標2)改修工事には利用者の意見を反映させる。					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能になる。 目標2)利用者の安全性・利便性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	-	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 52	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	維持管理経費削減の継続	検討 1,260千円	検討 1,241千円	1,424千円 (-)	1,424千円 (-)	1,424千円 (-)
	目標2 (実績2)	使用料収入の増	検討 0円	検討 350千円	0円 (-)	700千円 (-)	700千円 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設の適正な維持管理を行いながら経費抑制を継続していく。 目標2)墓地環境の向上、返還区画の再貸出しにより墓地使用者の増を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)直営部分と委託部分との適正な棲み分けを行う。 目標2)維持管理に係る民間委託を実施し快適な墓地環境を提供する。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の利便性および経営の効率性が向上する。 目標2)市負担額が削減できるとともに利用者へのサービスが向上する。						
施設主管課	生活課						

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号			3400	3.利用用途別分類		策定年度 令和2年度		その他施設		
2.施設名			宮崎市自動車排出ガス測定局 生目小学校測定局		4.利用圏域別分類		広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)			建物		継続					
			機能		継続					
6.今後の経営の方向性										
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。										
7.経営適正化計画										
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)										
本施設は大気汚染防止法に基づく自動車排出ガス測定局であり、大気の状態変化を測定する必要があるため建物の長寿命化が必要である。また、測定結果に応じて適正配置を検討する。										
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)										
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 52.4	内容		計画前の実績		計画実施年度					
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	目標1 (実績1)	建物点検(目視)の実施	実施	実施	実施	実施	実施	(-)		
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)			
	目標達成 のための 取り組み	目標1)建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。								
	取り組み における 公民連携	目標1)大気測定機器保守管理業者に異常があれば報告してもらう。								
目標達成 の効果	目標1)建物の長寿命化につながる。									
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度					
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)			
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)			
	目標達成 のための 取り組み									
	取り組み における 公民連携									
目標達成 の効果										
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.2	内容		計画前の実績		計画実施年度					
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	目標1 (実績1)	測定機器の再配置	検討	検討	検討	検討	実施	(-)		
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)			
	目標達成 のための 取り組み	目標1)国の事務処理基準に基づき測定機器の再配置検討								
	取り組み における 公民連携	目標1)なし								
目標達成 の効果	目標1)適正な配置を行うことで、機器代やランニングコストを抑える。									
施設主管課		環境保全課								

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	80050	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	宮崎市自動車排出ガス測定局南宮崎測定局	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
本施設は大気汚染防止法に基づく自動車排出ガス測定局であり、民間のアパートを借りて測定を行っている。今後、測定結果に応じて適正配置を検討する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 51.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※借受施設のため品質は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成 の効果							
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	測定機器の再配置	検討	検討	検討	実施	実施
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)国の事務処理基準に基づき測定機器の再配置検討					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)適正な配置を行うことで、機器代やランニングコストを抑える。						
施設主管課		環境保全課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号		90740	3.利用用途別分類		その他施設		
2.施設名		宮崎市自動車排出ガス測定局 大宮小学校測定局		4.利用圏域別分類		広域・市域	
5.総合評価 (令和元年度)		建物	継続				
		機能	継続				
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
本施設は大気汚染防止法に基づく自動車排出ガス測定局であり、大気の経年変化を測定する必要があるため建物の長寿命化が必要である。また、測定結果に応じて適正配置を検討する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 54.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検(目視)の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1)大気測定機器保守管理業者に異常があれば報告してもらう。					
目標達成 の効果	目標1)建物の長寿命化につながる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 45.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	測定機器の再配置	検討	実施	検討 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)国の事務処理基準に基づき測定機器の再配置検討					
	取り組み における 公民連携	目標1)なし					
目標達成 の効果	目標1)適正な配置を行うことで、機器代やランニングコストを抑える。						
施設主管課		環境保全課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	3740	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	東大宮地区社会福祉協議会事務所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
建物の状況を細やかに確認し、老朽・破損箇所を随時適切に修繕することにより施設の長寿命化を推進し、安定した施設運営を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 54	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検要否確認の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	(目標1)建物の破損箇所の有無及び建物点検の要否を建物使用者からヒアリングする。					
	取り組みにおける 公民連携	(目標1)なし					
目標達成の 効果	(目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	—			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)	—			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	—					
	取り組みにおける 公民連携	—					
目標達成の 効果	—						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額(光熱水費)の削減	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	(目標1)光熱水費の削減のため、建物使用者に対し節電・節水を呼びかける。					
	取り組みにおける 公民連携	(目標1)なし					
目標達成の 効果	(目標1)市負担額の削減が見込まれる。						
施設主管課		福祉総務課					



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	3760	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	木花地区社会福祉協議会事務所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
建物の状況を細やかに確認し、老朽・破損箇所を随時適切に修繕することにより施設の長寿命化を推進し、安定した施設運営を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 55.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検要否確認の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	(目標1)建物の破損箇所の有無及び建物点検の要否を建物使用者からヒアリングする。					
	取り組みにおける 公民連携	(目標1)なし					
目標達成の 効果	(目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	—			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)	—			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	—					
	取り組みにおける 公民連携	—					
目標達成の 効果	—						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額(光熱水費)の削減	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	(目標1)光熱水費の削減のため、建物使用者に対し節電・節水を呼びかける。					
	取り組みにおける 公民連携	(目標1)なし					
目標達成の 効果	(目標1)市負担額の削減が見込まれる。						
施設主管課		福祉総務課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	3800	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	住吉地区社会福祉協議会事務所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
建物の状況を細やかに確認し、老朽・破損箇所を随時適切に修繕することにより施設の長寿命化を推進し、安定した施設運営を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 53.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検要否確認の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	(目標1)建物の破損箇所の有無及び建物点検の要否を建物使用者からヒアリングする。					
	取り組みにおける 公民連携	(目標1)なし					
目標達成の 効果	(目標1)建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	—			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)	—			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	—					
	取り組みにおける 公民連携	—					
目標達成の 効果	—						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額(光熱水費)の削減	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	(目標1)光熱水費の削減のため、建物使用者に対し節電・節水を呼びかける。					
	取り組みにおける 公民連携	(目標1)なし					
目標達成の 効果	(目標1)市負担額の削減が見込まれる。						
施設主管課		福祉総務課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	4440	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	木崎浜便所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
木崎浜トイレについては、海浜利用者のための施設として位置づけられており、特に春から秋にかけて多くの利用者がある。経費については、施設の清掃業務や光熱水費など必要最低限の予算である。令和2年度に清掃業務の内容の見直しを行い、令和3年度からの予算の削減を行う。建物点検による不具合を早期に発見して安全を確保しながら、修繕更新費用を抑制することで経費削減に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)定期的な施設及び備品の維持管理を実施し、不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)清掃業務委託者等からの提案によって、適切な状態を維持する。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)				(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 43.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	未実施	未実施	検討 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)委託業務における必要な頻度、程度の再検討を行い、経費の見直しを図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)委託の再検討による効率性の改善が見込める。					
目標達成の 効果	目標1)経費の削減による費用対効果の改善が見込める。						
施設主管課		観光戦略課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	4460	3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	白浜海水浴場(便所・倉庫)	4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続				
	機能	継続				
6.今後の経営の方向性						
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。						
7.経営適正化計画						
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)						
白浜海水浴場トイレについては、海浜利用者のための施設として位置付けられており、特に夏季の海水浴場シーズンには多くの来場者に利用されている。また、倉庫についても海水浴場開設のための備品が収納してあることから、今後も必要な施設である。経費についても施設の清掃業務や光熱水費など必要最低限の予算であり、削減の余地もない状況にある。こうしたことから、本施設については、建物点検による不具合を早期に発見して安全を確保しながら、修繕更新費用を抑制することで経費削減に努める。						
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)						
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.7	内容	計画前の実績		計画実施年度		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施	実施
	目標2 (実績2)			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)定期的な施設及び備品の維持管理を実施し、不具合を確認する。				
	取り組みにおける 公民連携	目標1)清掃業務受託者や海水浴場管理運営受託者からの提案によって、適切な状態を維持する。				
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と建物の長寿命化が可能になる。					
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容	計画前の実績		計画実施年度		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み					
	取り組みにおける 公民連携					
目標達成の 効果						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.9	内容	計画前の実績		計画実施年度		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減	未実施	未実施	検討	検討
	目標2 (実績2)			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)委託業務における必要な頻度、程度の再検討を行い、経費の見直しを図る。				
	取り組みにおける 公民連携	目標1)委託の再検討による効率性の改善が見込める。				
目標達成の 効果	目標1)経費の削減による費用対効果の改善が見込める。					
施設主管課	観光戦略課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	90400	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	青島参道南広場	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
青島参道南広場は、県有地を借り受け、平成26年度より供用開始されている。供用開始の時期から指定管理者制度を導入し、地元住民だけでなく、青島地区を訪れる観光客にも利用されている。平成28年3月には、北側に隣接する県立亜熱帯植物園がリニューアルされ、これに伴い本広場の利用者も増えている状況にある。また、南側には青島ビーチヴィレッジが建設予定のため、利用者の増加が見込まれる。利用が増えることでトイレの利用者も増えることから、建物点検による不具合を早期に発見して安全を確保しながら、修繕更新費用を抑制する。また、指定管理者と連携しながら、早期発見に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1) 定期的な施設の点検を行い、不具合を確認する。					
	取り組み における 公民連携	目標1) 指定管理者からの提案によって、適切な状態を維持する。					
目標達成 の効果	目標1) 利用者の安全性の確保と建物の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)				(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 36.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	未実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1) 委託業務における必要な頻度、程度の再検討を行い、経費の見直しを図る。					
	取り組み における 公民連携	目標1) 委託の再検討による効率性の改善が見込める。					
目標達成 の効果	目標1) 経費の削減による費用対効果の改善が見込める。						
施設主管課	観光戦略課						

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	5330	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	瀬頭自転車歩行者道公衆便所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物および機能ともに継続となったことを踏まえ、品質においては清掃業務委託を通じて建物の点検による不具合を早急に発見し安全性を確認しながら施設の長寿命化を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 55.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	清掃業務委託を通じた点検	実施	実施	実施 (実施)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)清掃業務委託を通じて建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と施設の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 47.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減 (水道光熱費の削減)	385千円	356千円	360千円 (-)	360千円 (-)	360千円 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)適正な使用により、管理経費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)管理経費の抑制および環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		道路維持課					



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	5350	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	江平自転車歩行者道公衆便所(北権現町)	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物および機能ともに継続となったことを踏まえ、品質においては清掃業務委託を通じて建物の点検による不具合を早急に発見し安全性を確認しながら施設の長寿命化を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 53.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	清掃業務委託を通じた点検	実施	実施	実施 (実施)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)清掃業務委託を通じて建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と施設の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減 (水道光熱費の削減)	319千円	272千円	280千円 (-)	280千円 (-)	280千円 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)適正な使用により、管理経費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)管理経費の抑制および環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		道路維持課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	5360	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	江平自転車歩行者道公衆便所(下原町)	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物および機能ともに継続となったことを踏まえ、品質においては清掃業務委託を通じて建物の点検による不具合を早急に発見し安全性を確認しながら施設の長寿命化を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 54.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	清掃業務委託を通じた点検	実施	実施	実施 (実施)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)清掃業務委託を通じて建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と施設の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減 (水道光熱費の削減)	320千円	321千円	330千円 (-)	330千円 (-)	330千円 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)適正な使用により、管理経費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)管理経費の抑制および環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		道路維持課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	90820		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	富吉駐車場トイレ		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物および機能ともに継続となったことを踏まえ、品質においては清掃業務委託を通じて建物の点検による不具合を早急に発見し安全性を確認しながら施設の長寿命化を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	清掃業務委託を通じた点検	実施	実施	実施 (実施)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)清掃業務委託を通じて建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と施設の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減 (水道光熱費の削減)	100千円	95千円	100千円 (-)	100千円 (-)	100千円 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)適正な使用により、管理経費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)管理経費の抑制および環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		道路維持課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	90830	3.利用用途別分類	プラント系・仮設施設				
2.施設名	木花駅トイレ	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物および機能ともに継続となったことを踏まえ、品質においては清掃業務委託を通じて建物の点検による不具合を早急に発見し安全性を確認しながら施設の長寿命化を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 58.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	清掃業務委託を通じた点検	実施	実施	実施 (実施)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)清掃業務委託を通じて建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性の確保と施設の長寿命化が可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減 (水道光熱費の削減)	57千円	57千円	60千円 (-)	60千円 (-)	60千円 (-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)適正な使用により、管理経費を削減する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)管理経費の抑制および環境負荷の低減が実現できる。						
施設主管課		道路維持課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	3310	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	鰐塚山山頂トイレ	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物・機能ともに「継続」となっている。今後、適切な建物・設備の保全に取り組み最低限の維持管理に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜実施し、不具合の早期発見と最低限の補修を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性・機能性が確保できるとともに、建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外					
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	268千円	391千円	462千円 (-)	462千円 (-)	462千円 (-)
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み	目標1)管理経費(消耗品費・光熱水費・修繕料・委託料等)の抑制					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)清掃委託業者より、不具合の情報等を提供してもらうなど、市負担額を抑制するための連携を図る。					
目標達成の 効果	目標1)施設の経費軽減を図ることができる。						
施設主管課		田野・地域市民福祉課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	90570	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	鰐塚山頂休憩所	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
総合評価において、建物・機能ともに「継続」となっている。今後、適切な建物・設備の保全に取り組み最低限の維持管理に努める。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 51.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物・設備等の点検及び補修等	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み	目標1)建物・設備等の点検を適宜実施し、不具合の早期発見と最低限の補修を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性が確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外					
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 49.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	大規模修繕の抑制	0	0	298千円 (298千円)	0 (-)	0 (-)
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み	目標1)点検及び補修の継続実施					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)点検・修繕を適宜行うことにより、大規模修繕の抑制に繋がり経費軽減を図ることができる。						
施設主管課		田野・地域市民福祉課					



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	1020		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	田野駅前広場		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
施設の長寿命化を進めていくため点検等を行いながら、適切な維持補修に努め、市民の安全確保と市民のニーズに応えられる施設を整備する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 43.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	バリアフリー対応を検討する	未実施	未実施	検討 (-)	改修 (-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回の建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。 目標2)建物までの点字ブロックを設置する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)市単独で実施。 目標2)市単独で実施。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保する。 目標2)利用者の利便性の向上を図る。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減	101,351	84,301	77,013 (-)	77,000 (-)	77,000 (-)
	目標2 (実績2)	—			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)維持費(光熱水費)の軽減に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)維持費の増加を軽減しながら、利用者の利便性を図る。						
施設主管課		田野・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	1190		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	龍福寺墓園		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
5.総合評価において建物・機能とも継続となったこと、6.今後の経営の方向性においては適切な建物・設備の保全による長寿命化を進めることが方針として定められていることを踏まえ、建物点検による不具合の早期発見で安全性を確保しながら修繕費用を抑制する。また、トイレの改修に取り組み利用者の利便性を向上させる。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 46.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	未実施	未実施	未実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	トイレの改修	未実施	未実施	未実施 (-)	検討 (-)	設計・改修 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年一回、建物点検を実施し建物の内外の不具合を確認する。 目標2)トイレの洋式化・バリアフリー化工事を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)建物点検の民間委託を検討する。 目標2)改修工事には利用者の意見を反映させる。					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能になる。 目標2)利用者の安全性・利便性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	-	-	-	-	-	-
	目標2 (実績2)	-	-	-	-	-	-
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 58.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	維持管理経費削減の継続	検討 1,456千円	検討 1,456千円	1,456千円 (-)	1,456千円 (-)	1,456千円 (-)
	目標2 (実績2)	使用料収入の増	検討 695千円	検討 1,513千円	1,456千円 (-)	1,456千円 (-)	1,456千円 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設の適正な維持管理を行いながら経費抑制を継続していく。 目標2)墓地環境の向上、返還区画の再貸出しにより墓地使用者の増を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)直営部分と委託部分との適正な棲み分けを行う。 目標2)維持管理に係る民間委託を実施し快適な墓地環境を提供する。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の利便性および経営の効率性が向上する。 目標2)市負担額が削減できるとともに利用者へのサービスが向上する。						
施設主管課		生活課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	9500	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	去川銀杏便所(去川観光トイレ)	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
国指定天然記念物である「去川の大イチョウ」の観光スポット整備の一環として設置しており、定期的なメンテナンス、経費の削減を進め、観光客への利便性を維持する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 51.8	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	定期的な点検	年4回程度	年4回程度	年4回程度 (-)	年4回程度 (-)	年4回程度 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)定期的な点検を行い、修繕箇所等の早期発見、補修に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)施設の状況、補修必要箇所について、地元住民や清掃業務委託先と情報共有に努める。					
目標達成の 効果	目標1)快適なトイレを維持し、観光客の利便性を維持する。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 48.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	行政コストの維持	1,133千円	1,136千円	1,000千円 (-)	1,000千円 (-)	1,000千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)管理業務委託の再点検、LED等への切替に取組み、維持管理費用の維持・抑制を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)維持管理における改善点の聞き取りを地元に行い、効率的な管理に努める。					
目標達成の 効果	目標1)負担額の維持・抑制が図られる。						
施設主管課		高岡・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	90490	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	高岡天ヶ城麓地区武家住宅	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
建物点検により不具合を早期に発見して安全性を確保するとともに、適切な時期に施設の更新等を計画することにより修繕更新費用の抑制と施設の長寿命化を図る。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	未実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、敷地内及び建物の点検を実施し、不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地元管理組合と連携をして適切に点検を行う。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)	-			(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の抑制	855千円	1064千円	1150千円 (-)	1130千円 (-)	1130千円 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)管理経費の抑制に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地元管理組合と連携し、管理経費の増加を抑制する。					
目標達成の 効果	目標1)市負担額を抑制しながら施設の魅力を維持できる。						
施設主管課		高岡・農林建設課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	90510	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	教育支援教室(あじさいルーム)	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
1982年建築(築年数38年)となっているが、建物の破損等はほとんど見られず、良好な状態である。さらに、佐土原町域には同様の機能を有した施設は存在しておらず、また、市の負担面はソフト面のみで少額となっていることから、今後も、継続とする。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 45.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施 (実施)	実施 (実施)	実施 (実施)	実施 (未実施)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	老朽化部分の改修	未実施 (未実施)	未実施 (未実施)	検討 (未実施)	検討 (未実施)	検討 (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。 目標2)老朽化して安全性に問題がある外壁を改修する。					
	取り組みにおける 公民連携	公民連携が適さない施設。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。 目標2)利用者の安全性を確保できるとともに、建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み						
	取り組みにおける 公民連携						
目標達成の 効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の軽減	実施 (実施)	実施 (実施)	実施 (実施)	実施 (実施)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)施設内における光熱水費を節約できるよう、節電、節水をよびかける。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)公民連携が適さない施設。					
目標達成の 効果	目標1)光熱水費の節約につながる。						
施設主管課	学校教育課						

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	9840		3.利用用途別分類	その他施設			
2.施設名	救済の家		4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
建築や整備にあたって田野地域の青年団ほか老人クラブなどの団体からのボランティアが関わっており、田野地域の住民にとって思い入れのある建物であることや、総合評価において建物・機能が継続となったことから、「今後の経営の方向性」に基づき、定期的な建物点検により不具合を早期に発見し、安全性を確保していく。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 45.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)職員が建物の点検を行い、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 50.4	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	最低限度の維持管理	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)市負担額が発生していないため最低限度の維持管理に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)施設の経費節減を図ることができる。						
施設主管課		文化財課					



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

		策定年度	令和2年度				
1.台帳番号	90430	3.利用用途別分類	その他施設				
2.施設名	二見家住宅管理棟	4.利用圏域別分類	広域・市域				
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
機能の統合・集約・移転により施設の数、面積を削減する一方で、継続して保有する施設については適切な建物・設備の保全に取り組み長寿命化を進める。							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
本施設は、保存・公開を行っている県指定有形文化財「二見家住宅」の附属施設である。「今後の経営の方向性」に定めている方針を踏まえ、清掃・除草や消耗品の交換などの日常管理について、地元団体との委託契約により、文化財との一体的で適正な維持管理を実施する。また随時建物点検を行うことで、不具合を早期に発見し、安全を確保する。							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 56.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)随時建物の点検を行い、建物内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)施設の保守点検等の業務を民間委託することにより、適切な管理を行なう。					
目標達成の 効果	目標1)施設の長寿命化が可能となる。また、低コストで安全かつ有効な利活用を図ることが可能となる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	※供給は対象外	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	-					
	取り組みにおける 公民連携	-					
目標達成の 効果	-						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 51.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	市負担額の維持	600千円	600千円	600千円 (-)	600千円 (-)	600千円 (-)
	目標2 (実績2)	-	-	-	- (-)	- (-)	- (-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)地元団体に定期的な維持管理を委託し、施設本体の補修等は直営により実施する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地元団体に委託し、不具合の情報を提供してもらう。					
目標達成の 効果	目標1)市負担額が軽減され、市民の利便性が維持できる。						
施設主管課		文化財課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号		80020	3.利用用途別分類		策定年度 令和2年度		
2.施設名		宮交シティ市民サービスコーナー	4.利用圏域別分類		庁舎等施設		
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続	地域				
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>今後の方向性として、地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、市民サービスコーナー((2ヶ所)、地域事務所(6ヶ所)の証明交付窓口の再編を行う。 また、施設借上げのため、品質について改善することはできない。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 50.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 57.9	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	機能の統廃合を検討	検討	検討	検討	検討	実施
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)地域事務所の移転改築等の状況を踏まえ、地域コミュニティ課と連携を図りながら検討を行う。					
	取り組み における 公民連携	なし					
目標達成 の効果	目標1)経営の効率性が向上する。						
施設主管課		市民課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

1.台帳番号		80030	3.利用用途別分類		庁舎等施設		
2.施設名		東部市民サービスコーナー	4.利用圏域別分類		地域		
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、今後も適切に建物や設備の保全に取り組むとともに、狭隘化の解消や長寿命化を進めます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>今後の方向性として、地域の拠点施設として持続可能な経営を実現するため、市民サービスコーナー(2ヶ所)、地域事務所(6ヶ所)の証明交付窓口の再編を行う。 また、施設借上げのため、品質について改善することはできない。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 57.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 -	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	対象外			(-)	(-)	(-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み						
	取り組み における 公民連携						
目標達成 の効果							
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 63.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	機能の統廃合を検討	検討	検討	検討	検討	実施
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成 のための 取り組み	目標1)地域事務所の移転改築等の状況を踏まえ、地域コミュニティ課と連携を図りながら検討を行う。					
	取り組み における 公民連携	なし					
目標達成 の効果	目標1)経営の効率性が向上する。						
施設主管課		市民課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	8480		3.利用用途別分類	集会施設			
2.施設名	宮崎市田野西地区公民館		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>社会情勢の変化に伴い、生涯学習の場に加え、地域のまちづくりや防災・被害対策の活動の拠点としての役割が増すなど、求められている機能が変化していることを踏まえ、真に必要な機能を構築した上で、機能の統合・集約を進める。さらに、民間活力を導入することにより、費用対効果の高い施設の改修・更新に取り組む。また、使用料の適正化に取り組む。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>地域特有の活動拠点として、地域住民のつながりを維持する上で重要な施設であることから、当分の間、継続とする。公民館等講座を実施するなど地域住民を中心とした利用者数の増加に努めるとともに、経費の節減に取り組み、効率的な施設運営を図る。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
※参考 品質評価 偏差値 54.2	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)随時建物や敷地内を点検し、不具合等を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
	目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。					
④供給	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
※参考 供給評価 偏差値 43	目標1 (実績1)	利用者数の増加	3,213	3,106	3,200 (-)	3,230 (-)	3,260 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)公民館講座や施設の周知活動等を行い、利用者数の増加を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)自治会や地域団体等と連携を図る。					
	目標達成の 効果	目標1)利用者の増加が図られる。					
⑤財務	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
※参考 財務評価 偏差値 53.7	目標1 (実績1)	使用料収入の増加	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)利用者の増加を図る。また、使用料改定の検討を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)自治会や地域団体等と連携し、利用の促進を図る。					
	目標達成の 効果	目標1)使用料収入による財源確保を図ることにより、施設の健全な運営が図られる。					
施設主管課	地域コミュニティ課						

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	8490		3.利用用途別分類	集会施設			
2.施設名	田野東地区農村環境改善センター		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>社会情勢の変化に伴い、生涯学習の場に加え、地域のまちづくりや防災・被害対策の活動の拠点としての役割が増すなど、求められている機能が変化していることを踏まえ、真に必要な機能を構築した上で、機能の統合・集約を進める。さらに、民間活力を導入することにより、費用対効果の高い施設の改修・更新に取り組む。また、使用料の適正化に取り組む。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>地域特有の活動拠点として、地域住民のつながりを維持する上で重要な施設であることから、当分の間、継続とする。公民館等講座を実施するなど地域住民を中心とした利用者数の増加に努めるとともに、経費の節減に取り組み、効率的な施設運営を図る。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.5	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1) 随時建物や敷地内を点検し、不具合等を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1) なし					
目標達成の 効果	目標1) 利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 37.6	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	利用者数の増加	1,589	1,308	1400 (-)	1420 (-)	1440 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1) 公民館講座や施設の周知活動等を行い、利用者数の増加を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1) 自治会や地域団体等と連携を図る。					
目標達成の 効果	目標1) 利用者の増加が図られる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 51.2	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	使用料収入の増加	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1) 利用者の増加を図る。また、使用料改定の検討を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1) 自治会や地域団体等と連携し、利用の促進を図る。					
目標達成の 効果	目標1) 使用料収入による財源確保を図ることにより、施設の健全な運営が図られる。						
施設主管課		地域コミュニティ課					

公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	8500		3.利用用途別分類	集会施設			
2.施設名	宮崎市田野北地区公民館		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>社会情勢の変化に伴い、生涯学習の場に加え、地域のまちづくりや防災・被害対策の活動の拠点としての役割が増すなど、求められている機能が変化していることを踏まえ、真に必要な機能を構築した上で、機能の統合・集約を進める。さらに、民間活力を導入することにより、費用対効果の高い施設の改修・更新に取り組む。また、使用料の適正化に取り組む。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>地域特有の活動拠点として、地域住民のつながりを維持する上で重要な施設であることから、当分の間、継続とする。公民館等講座を実施するなど地域住民を中心とした利用者数の増加に努めるとともに、経費の節減に取り組み、効率的な施設運営を図る。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
※参考 品質評価 偏差値 51.7	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1) 随時建物や敷地内を点検し、不具合等を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1) なし					
	目標達成の 効果	目標1) 利用者の安全性を確保できる。					
④供給	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
※参考 供給評価 偏差値 38.8	目標1 (実績1)	利用者数の増加	1,612	2,070	2100 (-)	2120 (-)	2140 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1) 公民館講座や施設の周知活動等を行い、利用者数の増加を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1) 自治会や地域団体等と連携を図る。					
	目標達成の 効果	目標1) 利用者の増加が図られる。					
⑤財務	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
※参考 財務評価 偏差値 51.1	目標1 (実績1)	使用料収入の増加	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1) 利用者の増加を図る。また、使用料改定の検討を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1) 自治会や地域団体等と連携し、利用の促進を図る。					
	目標達成の 効果	目標1) 使用料収入による財源確保を図ることにより、施設の健全な運営が図られる。					
施設主管課	地域コミュニティ課						



公共施設経営適正化計画(令和2年度～令和4年度)

			策定年度	令和2年度			
1.台帳番号	8510		3.利用用途別分類	集会施設			
2.施設名	宮崎市田野南地区公民館		4.利用圏域別分類	地域			
5.総合評価 (令和元年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>社会情勢の変化に伴い、生涯学習の場に加え、地域のまちづくりや防災・被害対策の活動の拠点としての役割が増すなど、求められている機能が変化していることを踏まえ、真に必要な機能を構築した上で、機能の統合・集約を進める。さらに、民間活力を導入することにより、費用対効果の高い施設の改修・更新に取り組む。また、使用料の適正化に取り組む。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>地域特有の活動拠点として、地域住民のつながりを維持する上で重要な施設であることから、当分の間、継続とする。公民館等講座を実施するなど地域住民を中心とした利用者数の増加に努めるとともに、経費の節減に取り組み、効率的な施設運営を図る。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 46.1	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	建物点検の実施	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)随時建物や敷地内を点検し、不具合等を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)なし					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 38.7	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	利用者数の増加	1,432	1,593	1600 (-)	1620 (-)	1640 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)公民館講座や施設の周知活動等を行い、利用者数の増加を図る。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)自治会や地域団体等と連携を図る。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の増加が図られる。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 54.3	内容		計画前の実績		計画実施年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標1 (実績1)	使用料収入の増加	実施	実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)				(-)	(-)	(-)
	目標達成のための 取り組み	目標1)利用者の増加を図る。また、使用料改定の検討を行う。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)自治会や地域団体等と連携し、利用の促進を図る。					
目標達成の 効果	目標1)使用料収入による財源確保を図ることにより、施設の健全な運営が図られる。						
施設主管課		地域コミュニティ課					